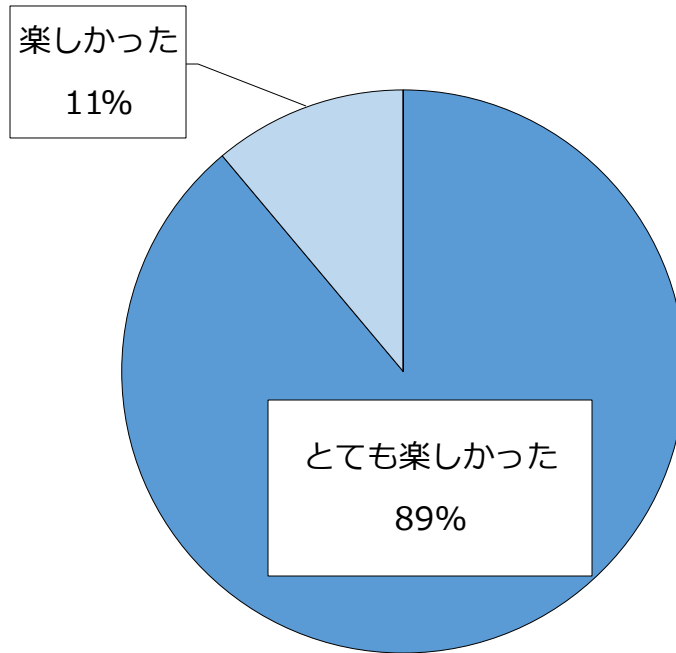


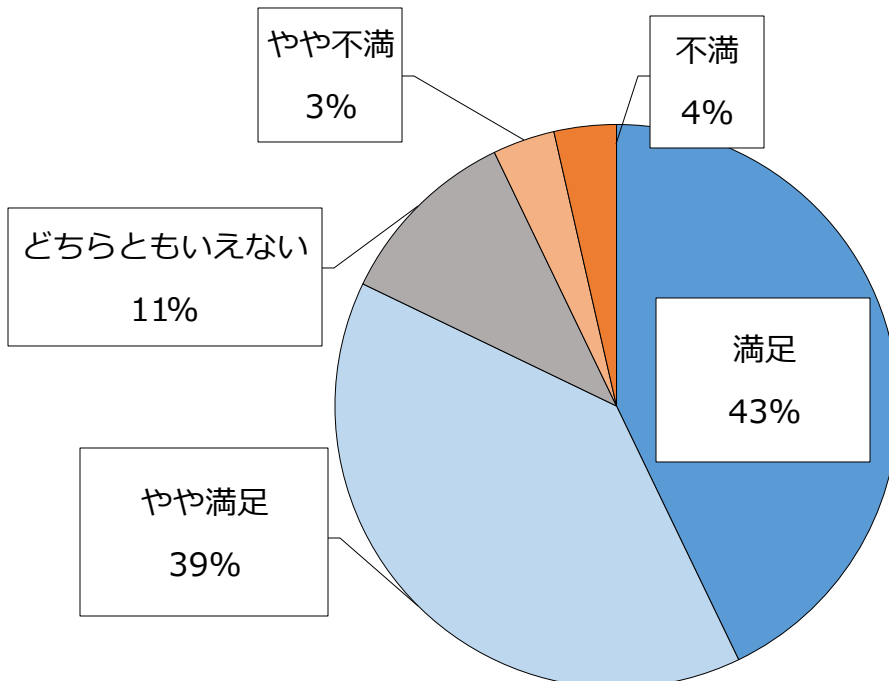
「令和8年度 中国四国農政局食育セミナー」 いれ方で変わる！？体感しよう！お茶のヒミツ ～おいしいお茶のいれ方教室～ アンケート結果

参加人数：71名、アンケート回答数：37名

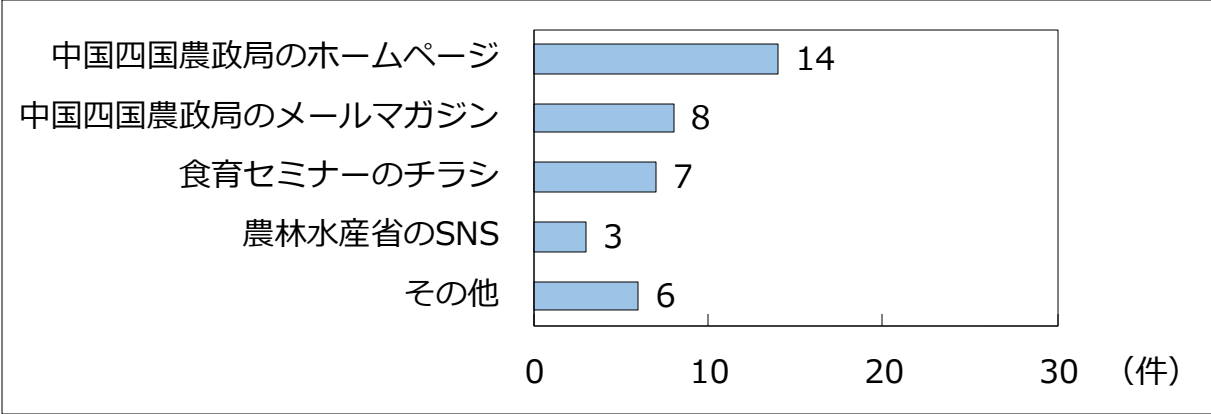
1. セミナーの満足度 (会場参加のお子様 9名)



(オンライン参加者 28名)

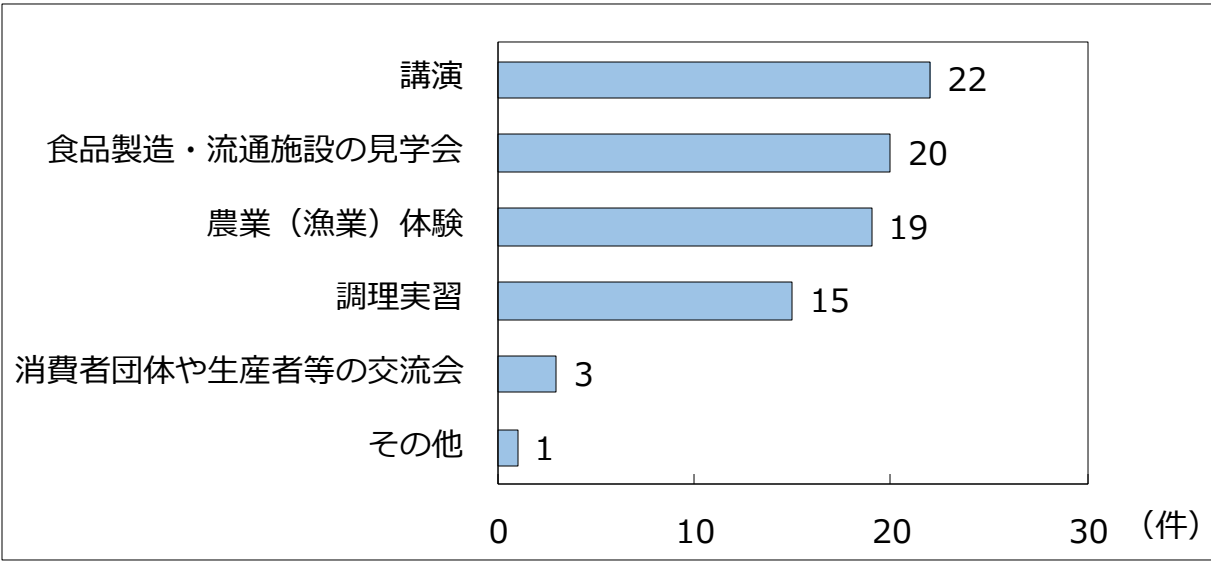


3. 今回のセミナーを知ったきっかけ（複数回答）



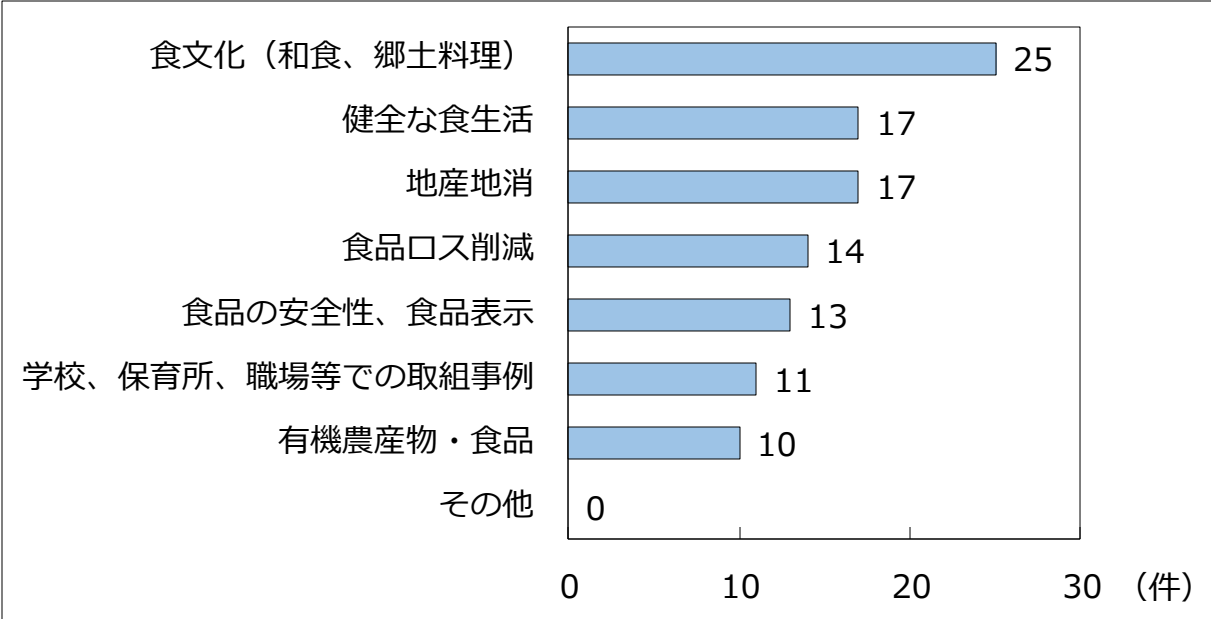
その他内訳: 知人からの情報提供（3）, 職場内の案内メール, 県からの案内メール, 学校からの案内メール

4. 参加してみたいセミナーの形式（複数回答）



その他内訳: オンライン配信で参加できる内容

5. 参加してみたいテーマ（複数回答）



5. セミナーに関するご意見、ご感想

(会場参加のお子様)

- ・水の温度でお茶から出る成分の量と比率が変わるのが心に残った。今回のセミナーで初めて、セパレートティーを飲んだ。少しずつ味が変わっていくのが美味しかった。
- ・いれ方でお茶の味が変わり、自分でいれる時も楽しいし、お茶を飲む時も美味しかった。私は、温かいお茶よりも冷たいお茶の方が美味しかった。なぜなら、今、夏なので冷たい方が美味しいと思った。
- ・茶の注ぎ方やお茶についてたくさん知れたことが良かった。家でもみんなについてあげたい。(おもてなしの心で♡)
- ・温かいお茶と冷たいお茶の違いについてとセパレートティーの作り方が心に残った。
- ・お茶のいれ方でこんなにも味が変わるということが分かった。お茶を比べて飲むことが一番心に残った。家では違うドリンクを使ってセパレートティーを作ってみたい。
- ・アサイーボウルが入ったセパレートティーが美味しかった！
- ・お茶の匂いが、抹茶の匂いだった。冷たいお茶と温かいお茶の味が違ったことが、一番心に残った。
- ・アサイーボールとお茶を合わせて飲んだことが印象に残った。
- ・セパレートティーと作る時と飲む時が一番心に残った。

(オンライン参加の方)

- ・体験型の学習は記憶に残りやすく、自ら体験することで家庭でもやってみたいという意欲につながるととても良い取組だと感じた。普段お茶を飲む機会があっても、正しい淹れ方を知らない家庭や世代が増えている中で、お茶の淹れ方を学ぶことは食文化の継承という観点からも大変重要だと思う。子供たちにとっても貴重な経験となり、食や文化への関心を高めるきっかけになると感じた。官民が一体となって取り組まれている点も大変意義深く、非常に良いセミナーだった。
- ・子供たちが積極的に参加し楽しんでいた様子がとても印象的だった。日本の昔ながらの文化と今の時代に合わせたお茶のいただき方を学ぶことができて良かった。伊藤園さんのSDGSの取組紹介も素晴らしかった。
- ・以前から伊藤園さんの講義の様子を見たかったので、大変勉強になった。
- ・セパレートティーが印象的だった。色々なお茶の楽しみ方があったことが分かった。
- ・水出しの正しい入れ方やセパレートティーの作り方を知れてよかった。味の違いを体感・実感したいと思った。伊藤園さんのSDGsの取り組みは素晴らしいと思った。お茶の文化を次世代へとつなぐ取組は、私の住む地域でも行っており、少子高齢化が進む中、地道に続けていけたらと思った。日本が誇れるお茶文化を広く知っていただけるよう、本日の学びを身近な人へ伝えていきたい。
- ・温茶、冷茶で溶出している成分量により味の違いがあると知り、勉強になった。これからは食育の中の茶育も広めていければと思う。